

## ■「痛みを通して気づきを深め、改善へ向かったケース」

日本ホメオパシーセンター東京本部

JPHMA 認定ホメオパス No.0529

Zen メソッド修得認定 No.000035

JPHF 認定インナーチャイルドセラピスト No.0140

石川 あき子 (いしかわ あきこ)

### 【主訴】

- 腰や背中の痛み、精神的ストレスによる気力・体力の衰え
- クライアント：40代、女性

### 【タイムライン】

妊娠中：母親に貧血あり。妊娠前より父から母への暴言等があった  
出生時：生後すぐ生きられないと言われたが、(何かの)注射をして生きながらえた  
乳幼児期：乳児期、母乳・ミルクをよく吐いた。小学校に入学するまでは毎日のように  
病院通いだった  
小学校時代：母親も働いていたので、小さい頃からご飯作りをした(4人兄弟の長女)  
40代に入って：尾てい骨の痛み発症。最近になって腰から背中の痛み発症

### 【経過&結果】

<健康相談 1回目> 2016/12/19

○家族は夫と10代の子供3人。子供達の反抗的な言動や不登校などがストレス。夫から本人への暴言・暴力があった

- ・尾てい骨の痛み→立ち上がる時ズキッと痛む
- ・腰から背中の痛み→ずっと鈍痛がする
- ・20~30代から副鼻腔炎と片頭痛
- ・若い頃、ダイエットコーラを長く飲んでいて
- ・お菓子を食べてしまう→しょっぱいものが欲しい
- ・男性の大きい声、大きな音が怖い。子供時代はいつも父親の機嫌を気にしていた

<1回目 TBR> 2016/12/19 (TBR：ボーニングハウゼンのレパトリイ)

- 1：253# 背中・尾骨(尾てい骨)：
- 2：1146# 全般・ずきっとする痛み(突然の、あつという間に過ぎ去る症状)・内側部分に：
- 3：2120# 基調・状態および状況から・立ち上がる・その際(上体を起こす、直立する際)：
- 4：252# 背中・腰仙骨部(腰のくびれた部分)：

5:962# 全般・鈍い・痛み：

6:363# 嫌悪および欲求・塩辛いものを・欲する：

\*TBR 結果より Caust. Ign. を選択

<1回目レメディー> 2016/12/19

随時：サポートφ腎臓

+Alum. (アルミニウム) LM1

+Merc-sol. (水銀) LM3

+Aspart. (アスパルテーム・人工甘味料) 30C

+Parathyrgl. (上皮小体・腺) 6C

朝 : Caust. (水酸化カリウム) LM1

昼 : Carc. (乳がん、ノゾーズ) LM2

夜 : Ign. (イグナチア豆) LM3

<健康相談2回目> 2017/2/16

- ・Ign.に一番反応した→頭痛、嘔吐、下痢などが出たが改善していった
- ・副鼻腔炎で鼻や頬骨に痛み。そこから頭痛へ。疲れ・ストレスでこめかみに頭痛
- ・尾てい骨から腰にかけての痛み→痛くて眠れないこともあった。背中の張りはだいぶ楽になる
- ・肉体も感情も苦しんだが、のたうち回っている中で客観的に自分を見ていて味わったことがないような深い不思議な感情が湧いた
- ・暴力、声など怖いことを封じ込めてきたが、とにかく怖かったと思出すことができた。子供時代がなかったことに気づいた

<2回目TBR> 2017/2/16

1:111# 鼻・内鼻：・鼻中隔：

2:619# 気道分泌物(鼻汁および痰)・化膿性の(膿様の)・鼻汁：

3:1051# 圧するような痛み(および疼痛)・内側部分に：

4:20# こめかみ(頬骨弓の上の側頭部)：

\*TBR 結果より Merc.を選択

<2回目レメディー> 2017/2/16

随時：サポートφ肝臓

+Berb. (セイヨウメギ) 3X

+Oxyg. (酸素) 6C

+Kali-c. (炭酸カリウム) 6C

朝 : Hep. (硫化カルシウム) LM2

+Merc-sol. (水銀) LM4

昼 : Carc.LM3

夜 : Ign.LM4

<健康相談 3 回目> 2017/8/10

- ・肩こり、頭痛、腰痛、お菓子をたくさん食べる：改善
- ・背中の張り→肩甲骨の間辺りにジンジン重い痛み
- ・疲れがたまると副鼻腔の痛みと頭痛が出た
- ・職場での出来事から許せない思いが出たが、怒りを抱えている自分を許そうと思ったらとても穏やかになれた
- ・地方に住む母親との関係性が変わった→話せるようになった
- ・蕁麻疹が夕方になると出る→昔からたまに出ていた（脚、腰、背中などに）

<3 回目 TBR> 2017/8/10

1：1510# 発疹・蕁麻疹に似た：

2：286# 下肢・脚：

3：252# 背中・腰仙骨部(腰のくびれた部分)：

4：250# 背中・背中全般：

5：1690# 基調・1. 時間・日没から就寝までの時間に：

6：1297# 筋肉全般・圧するような痛み(および疼痛)：

7：1746# 基調・3. 精神・怒り(時間を経て積み重なった、温められた怒り)から：

\*TBR 結果より Sulph. Lyc. を選択

<3 回目レメディ> 2017/8/10

随時：サポートφ小腸

+Hyper. (セイヨウオトギリソウ) 6C

+Sec. (麦角) 6C

+Apis. (ミツバチ) 6C

朝 : Sulph. (硫黄) LM1

昼 : Med. (淋菌、ノゾーズ) LM2

夜 : Lyc. (ヒカゲノカズラ) LM3

<健康相談 4 回目> 2017/10/26

- ・副鼻腔炎は大きく改善。背中の張り、むくみ、肩こり。頭痛も改善
- ・蕁麻疹も改善はしたが、朝起きた時にまだ出る
- ・お菓子を食わなくなくなり、食生活が大きく変わった→感覚が敏感になり野菜の質を感じる
- ・気持ちが楽になったのと連動して腰の痛みがなくなった。自然に感謝が湧き上がってくる感じ

<4回目レメディー> 2017/10/26

随時：サポートφ血

+Alum. 12X

+Merc-sol. 6C

+Magn-arc. (磁石のN極) 6C

朝 : Sulph. LM2

昼 : Bac. (人の肺結核、ノゾーズ) LM3

夜 : Lyc.LM4

#### 【考察】

・子供時代がなかったと回想するほどの家庭状況があり、結婚後も夫や子供たちとの関係にストレスを抱えて、不定愁訴的な痛みと気力・体力の衰えを感じていたクライアントさんだったが、相談会を受けるたびに心のあり方が変化し、湧き上がる感謝を感じるようになるに連れて痛みも改善していった。3回目の相談会の時、別人かと思うほど雰囲気は柔らかに変ったことに驚かされた。『気持ちが楽になったのと連動して腰の痛みがなくなった』という言葉がとても重要なポイントで、この経過から人間が本来の魂のあり方からずれることが、どれほど体や心に影響を及ぼすかが見えてきて、人が三位一体の存在であることを教えてくれた。知らず知らずのうちに抱えているストレスに気づき、無意識に自分を縛っている価値観や信念を手放してしていくこと、インナーチャイルドを癒していくことが、いかに体までも楽にしてくれるかが明瞭に見てとれるケースとなった。

カテゴリー：[メンタルヘルス、インナーチャイルド] [その他 慢性症状]